

パブリックコメント（意見公募）を行います

岩沼市地方創生総合戦略（案）

将来的な人口減少の課題に対し、地域課題の総合的な解決と魅力あふれる地方創生を実現させるため、現総合戦略の見直し作業を進めています。

お寄せいただいたご意見などを参考に策定・公表を行う予定です。皆さんからのご意見をお待ちしています。

公募期間／2月4日（火）～3月7日（金）
閲覧場所／市ホームページ、まちづくり政策課

意見提出できる方／①市民、②市内に事務所または事業所を有する方、③市内勤務者、④市内に在学者、⑤利害関係者

提出方法／ご意見（様式自由）、住所、氏名、①～⑤のいずれに該当するか明記の上、郵送、ファクス、Eメールまたは持参（電話不可）

提出先・問／まちづくり政策課（市役所5階、〒989-2480 桜一丁目6-20、☎23-0199、FAX 24-0867、
✉ sousei@city.iwanuma.miyagi.jp）

寄付いただきました

竹駒神社から歳末義援金を（12月20日）①、岩沼保育園から園のクリスマス会で集めた献金をいただき（12月25日）②、市を通じて岩沼市共同募金委員会に寄付しました。

フレスコ㈱から企業版ふるさと納税を活用した寄付金をいただきました。寄付金はハナトピア岩沼リニューアルに関する事業に活用されます。（12月25日）③



▲竹駒神社村田守広宮司（右）、岩沼市共同募金委員会小野宏明会長（左）



▲岩沼保育園の年長児が市役所を訪問しました



▲フレスコ㈱菊地盛夫代表取締役社長（右）

「ぼうさい甲子園」

グランプリ受賞

兵庫県などが主催する令和6年度1・17防災未来賞「ぼうさい甲子園」のグランプリに玉浦小学校が選ばれました。

この事業は、阪神・淡路大震災の経験を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共生の大切さを考える防災教育を推進するために開催されています。

玉浦小学校では、年間11回の避難訓練を実施しています。東日本大震災を経験した地域の皆さんを講師に迎え、命の大切さや未来の玉浦を考える学習を継続して行っています。

また、姉妹都市である高知県南国市と防災交流を行い、防災意識の向上や災害に対する理解を深めています。

▲避難訓練の様子



▼玉浦小加藤かほる校長と児童代表の佐藤音々さん



「第74回社会を明るくする運動」

作文コンテスト」入賞

法務省が主催する「社会を明るくする運動」の作文コンテストで、宮崎遥斗さん（岩沼西中学校2年）の作品「言葉の裏側」が、優秀賞（全日本中学校長会会長賞）に選ばれました。仙台保護観察所長から賞状などが授与されました。

（1月10日）

法務省のホームページに入賞作品が公開されています。



▲宮崎遥斗さん

交通事故死亡事故ゼロ1年間に達成

12月29日をもって、市内での交通事故死亡事故ゼロ1年間に達成し、県警本部長から賛辞が伝達されました。

市長は「市民の安全意識が高まったという証しだ」と思う。これから交通安全を啓発していきたい」と話しました。

（1月7日）



▲及川安智岩沼警察署長（左）

市役所代表電話「22-1111」の終了とナビダイヤル導入のお知らせ

行政サービスの向上を目指す取り組みとして、令和4年1月から担当課に直接電話をかけられるダイヤルインを導入した結果、代表電話への問い合わせ件数が大幅に減りましたので、電話交換手から担当課へおつなぎしていた市役所代表電話「22-1111」は3月31日(月)をもって終了させていただきます。

なお、お問い合わせしたい担当課が不明な場合に対応する電話サービスとして、2月25日(火)からナビダイヤルを導入しますので、ご利用ください。

問／財政課 (☎ 23-0647)



各担当課の直通電話（ダイヤルイン）



担当課に直接電話がかけられます

▲担当課の電話番号一覧はこちら

<担当課が不明の場合>

ナビダイヤル  0570-03-1620

(受付時間：平日8時30分～17時15分)

※固定電話や公衆電話の場合は従来通り通常の通話料が発生します。携帯電話の場合、通話料割引サービスは適用されません。

図画部門

佳作



西小2年
齋藤 花衣

佳作



岩小4年
谷口 主樹

佳作



岩小1年
高橋 菜緒

仙台河川国道
事務所長賞



岩小4年
熊谷 結月

特選



岩小4年
星 千都華

ポスター部門

佳作



玉小2年
養田 真帆

佳作



岩小6年
高橋 陽士

七ヶ宿ダム
管理所長賞



南小4年
小泉 真里奈

仙台河川国道
事務所長賞



南小6年
穴戸 桜羽

特選



岩小3年
山田 悠翔

「川をきれいにする児童図画・ポスター」入賞作品
阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会では、児童の皆さんに図画・ポスターの作成を通して川との関わりや思いを深めてもらうことを目的に、図画・ポスターを募集しました。今年度の市内小学生の入賞作品をご紹介します。(敬称略)
入賞作品は、2月13日(木)～19日(水)の間、市民図書館1階エントランスホールに展示しますのでぜひご覧ください。
仙台河川国道事務所のホームページでも作品集が公開されています。



▲火起こし体験の様子

千年希望の丘相野金公園で、いわぬま震災語り部の会主催の防災ワークショップが行われました。(11月30日)
今回は寒い冬に災害が起きたことを想定して、災害時のトイレアクションと火おこし体験を行いました。東日本大震災時には市内でも断水や停電によって水洗トイレが使えなくなったことを踏まえ、いざという時に実践できるトイレ対応方法を学びました。
また、昔の火おこしの方法を体験することで、先人の知恵や工夫を知るとともに火の大切さとありがたさを理解しました。現代の火おこしも体験して災害時に生き抜く力を持つことも学びました。

親子で学ぼう防災

in 千年希望の丘